

1 大学間交流協定に基づく交換留学

留学先で自分の専門、または興味のある分野を学ぶ
 留学先の授業料は免除
 留学先で取得した単位の互換が可能

● 交換留学とは

静岡大学が海外の大学と締結した協定の中の「学生交流の覚書」に基づいて、学生を派遣する制度です。協定には大学間交流協定と部局間交流協定の2種類あります。
 ・大学間交流協定…全部局の学生が対象。国際連携推進機構で手続きを行う。
 ・部局間交流協定…協定締結した部局の学生が対象。当該部局で手続きを行う。
 ここでは、大学間交流協定に基づく交換留学を紹介します。部局間交流協定に基づく交換留学は所属部局に問い合わせてください。

● 留学先

大学間交流協定で学生交流の覚え書きを締結している主な大学です。最新情報は国際連携推進機構HPを確認してください。

ヨーロッパ

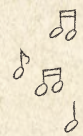
- ブルガリア シフィア大学
- チェコ マサリク大学
- ロシア ロレーヌ大学
- トルコ トロワ工科大学
- ドイツ ブラウンシュバイグ工科大学
- イナナ 応用科学大学
- フッパータル大学
- ハンガリー ヴダハスト工科大学
- オブダ大学
- ソフィア大学
- マサリク大学
- トルコ トロワ工科大学
- ブラウンシュバイグ工科大学
- イナナ 応用科学大学
- フッパータル大学
- ヴダハスト工科大学
- オブダ大学

アジア

- 中国 華中科技大学
- 南京大学
- 浙江大學
- 中国科学院新疆生態地理研究所
- 中国科学院フラスマ物理研究所
- アンナ大学
- インド 工科大学ハイデラバード校
- スリ・ラマサミー・モリアル大学
- 国立薬科教育研究所
- ハンクワラッシュ ムンクワラッシュ農業大学
- インドネシア ガジャマダ大学
- インドネシア教育大学
- バントラ工科大学
- インドネシア大学
- マチュン大学
- 韓国 朝鮮大学校
- 慶北大学校
- 釜山大学校
- 嶺南大学校
- 忠南大学校
- マレーシア ティラース大学
- マレーシアアトラ大学
- マレーシア工科大学
- トゥンブセインオンマレーシア大学
- マラヤ大学

北米

- カナダ アルバータ大学
- アメリカ ネブラスカ大学オマハ校
- ラトビア リガ工科大学
- リトアニア カウナス工科大学
- モルドバ モルドバ国立大学
- モルドバ 科学アカデミー
- ポーランド ワルシャワ工科大学
- ルーマニア アレクサンドル・イワン・クザ大学
- ヤシ奥薬学看護学大学
- ロシア サンクトペテルブルク国立工業大学
- スロバキア コメニウス大学
- ウクライナ ウクライナ国立技術大学
- タラス・シェフチェンコ・キエフ国立工業大学
- ベラルーシ コメル国立大学
- スリランカ ハラペニア大学
- 台湾 国立台北科技大学
- タイ チェンマイ大学
- カセサート大学
- キングモンクット工科大学ラカパン校
- キングモンクット工科大学トンブリ校
- シーナカリンウィロート大学
- タマサート大学
- ベトナム フエ大学
- ハイナム国家大学外国語大学
- ノンラム大学
- フィリピン マリア・マルコス州立大学



● 応募資格

本学の学部生または大学院生のうち、学業成績が優れ、健康でかつ学習意欲のある者。
 ・応募時点で累積GPA値が2.0以上。
 ・交換留学のための語学能力の基準を満たすこと。

最低でも、勉学生活が可能で現地語能力、またはTOEFL iBT42点、TOEFL ITP440点、TOEIC L&R/S&W1150点、TOEIC L&R 550点、英検準1級、IELTS4.0以上のいずれかの英語能力 (CEFR B1以上に相当) が必要です。

● 留学期間

半年以上1年以内
 留学先のスケジュールに合わせて、翌年8月～翌々年4月に留学開始

● 申し込みから留学までの流れ

※二次募集、三次募集は定員に満たなかった協定校のみ募集となります。



● 第一次募集

例年7月から10月にかけて翌年度留学派遣学生の募集を行います。国際課・各部局の掲示板と国際連携推進機構HPで募集開始をお知らせしますので、内容を確認の上、希望者は各部局または国際課で募集要項を入手してください。

10月に募集を締め切り、書類及び面接により派遣学生の選考を行います。派遣学生宛に留学先の大学から入学許可書が届きます。その後、ビザ取得や寮の申し込み等の手続きを各自で進めて、留学先のスケジュールに合わせて留学開始となります。

● 第二次・第三次募集

第一次募集で協定学生数 (授業料免除対象人数) に満たなかった場合、11月から12月にかけて第二次募集を行います。更に、第二次募集で協定学生数に満たなかった場合、1月から2月にかけて第三次募集を行います。

● 単位認定・互換

● 単位認定

交換留学を修了すると、以下の条件を満たした場合、全学教育科目「海外交換留学プログラムI」「海外交換留学プログラムII」の認定を受けることができます。留学期間が半期の場合はいずれかの1科目 (2単位)、通年の場合は2科目 (4単位) です。

- ①留学期間中の報告書の提出
- ②最終報告書の提出
- ③帰国後の成果発表会の参加

また、留学先で取得した単位は、内容やレベル、時間数などが静岡大学で開講されている科目と同等であると認められた場合、静岡大学の全学教育科目または専門科目の単位として認定することができます。単位認定を希望する場合は事前に履修科目をしっかりと検討しておきましょう。

●協定校情報

学生派遣実績のある主な協定校情報を紹介します。ここにない協定校については国際交流課に問い合わせてください。留学体験談は国際連携推進機構HPに掲載していますので、そちらもご覧ください。

番号	国	機関名	番号	国	機関名
①	アメリカ	ネブラスカ大学オマハ校	⑩	ドイツ	ヴッパータール大学
②	カナダ	アルバータ大学	⑪	ドイツ	ブラウンシュバイク工科大学
③	韓国	朝鮮大学校	⑫	ハンガリー	オブダ大学
④	韓国	慶北大学校	⑬	チェコ	マザリク大学
⑤	中国	浙江大学	⑭	スロバキア	コメニウス大学
⑥	台湾	国立台北科技大学	⑮	ルーマニア	アレクサンドル・イワン・クザ大学
⑦	マレーシア	テイラーズ大学	⑯	ブルガリア	ソフィア大学
⑧	インドネシア	ガジャマダ大学	⑰	ラトビア	リガ工科大学
⑨	タイ	タマサート大学			

※記載されている情報は2021年2月時点のものです。協定校側の都合により変更になる場合があります。

①ネブラスカ大学オマハ校 University of Nebraska at Omaha

URL

<http://www.unomaha.edu/>

所在地

アメリカ合衆国 ネブラスカ州オマハ

語学条件

TOEFL iBT61、TOEFL ITP 500以上
(大学院はTOEFL iBT80、TOEFL ITP 550以上)

学部

Agricultural Sciences and Natural Resources
Architecture, Arts and Sciences
Business Administration, Communication
Education



学期

Fall 8月下旬～12月下旬
Spring 1月上旬～5月上旬

授業関連情報

1セメスターにつき最低12単位登録
(12単位以上履修を希望の場合は授業料が発生)

ビザ・滞在許可証情報

J1 Visaをアメリカ大使館で申請

費用の一例(10カ月/円換算)

往復の航空運賃	200,000
教科書・授業諸費用	50,000
食費(30,000×10)	300,000
住居費(75,000×10)	750,000
通信費(4,000×10)	40,000
現地保険料(30,000×10)	300,000
現地交通費(5,000×10)	50,000
合計	¥1,690,000

②アルバータ大学 University of Alberta

URL

<http://www.ualberta.ca/>

所在地

カナダ アルバータ州エドモントン

語学条件

TOEFL iBT90(各セクション21以上)
IELTS6.5(各セクション5.5以上)以上
Duolingo English Test115以上
※新型コロナウイルス感染症の影響による特別措置のため変更の可能性あり

学部

Agricultural, Life & Environmental Sciences
Arts, Liberal Arts, Business, Education
Engineering, Law, Native Studies
Nursing, Medicine & Dentistry
Pharmacy & Pharmaceutical Sciences
Physical Education & Recreation
French Language Faculty, Science

学期

Fall 8月下旬～12月下旬
Winter 1月上旬～5月上旬

授業関連情報

1ターム最低3コース(9単位)履修

ビザ・滞在許可証情報

カナダビザ申請センターにて就学許可証を申請

費用の一例(10カ月/円換算)

往復の航空運賃	230,000
教科書・授業諸費用	45,000
食費(40,000×10)	400,000
住居費(50,000×10)	500,000
現地健康保険料	10,000
合計	¥1,185,000



③朝鮮大学校 Chosun University

URL

<https://www3.chosun.ac.kr/eng/index.do>

所在地

韓国 光州広域市

語学条件

勉学生活が可能な現地語能力、またはCEFR B1以上に相当する英語能力(TOEFL iBT42、TOEFL ITP440、TOEIC L&R/TOEIC S&W11150、TOEIC L&R 550、英検準1級、IELTS4.0以上)

学部

General Education, Humanities
Natural Sciences, Law, Social Sciences
Business, Engineering, IT Convergence
Education, Foreign Studies
Physical Education, Medicine, Dentistry
Pharmacy, Fine Arts, Health Sciences
Future Society Convergence

学期

Spring 3月上旬～6月中旬
Fall 9月上旬～12月中旬

授業関連情報

午前中は韓国語会話および文法の授業を希望すれば受けられる。

ビザ・滞在許可証情報

D-2ビザを韓国領事館(住民票の場所によって管轄が異なる)で申請

費用の一例(10カ月/円換算)

往復の航空運賃	30,000
教科書・授業諸費用	200,000
食費(40,000×10)	400,000
住居費(25,000×10)	250,000
通信費(700×10)	7,000
現地交通費(2,000×10)	20,000
合計	¥727,000

